



ブッシュ元大統領との一夜

今思えば実に楽しかった 戦場のような一夜

1998年2月末に、ロサンゼルス在住の友人ウォルター・ベラン氏（元アーンストアンドヤング副会長）、ロッド・クック氏（元アーコー石油会長）の御両人が、ジョージ・ブッシュ元米国大統領を筆頭に来日しました。彼らの目的は、事業家であり、当時飛ぶ鳥を落とす勢いで米財界に登場した、グローバルクロッシング社会長のゲイリー・ウィニック氏の、日本におけるデビューを私に手伝ってほしいというものでした。それには日本の政界・財界・マスコミ界の、特に電話業界のトップを紹介してほしい、しかも元大統領はあまり時間がないので、できれば一晩のディナーパーティーに全員を呼んでほしいと

いうことでした。

米国でいろいろと世話を受けた友人からの頼みでもあり、私でもできるだけのことをしたいと思いましたが、如何せんあまりにも時間が少なく、しかも私は電話業界についてあまり知りませんでした。しかし幸い、当時私は日本のGE社のアドバイザーをしており、またジャパンタイムズの会長という立場か



小笠原 敏晶
ニフコ 取締役会長

ら、八方手を尽くしました。政界からはブッシュ大統領時代の総理大臣宮澤喜一・海部俊樹両氏、財界からは経団連会長の豊田章一郎氏、電信電話関係の業界からは、東京電力会長・那須翔氏、日本電信電話社長・宮津純一郎氏、伊藤忠商事社長・室伏稔氏、国際電信電話社長・西本正氏、第二電電社長・奥山雄材氏（当日風邪で欠席）、国際デジタル通信社長・降旗健人氏、GEジャパン社長・J.ラピン氏、丸紅社長・鳥海巖氏（当時のグローバルクロッシング社の出資パートナー）、官界からは郵政省電気通信局長・谷公士氏、マスコミ界からは朝日新聞社長・松下宗之氏、そして駐日米国大使・T.フォーリー氏を招くことができました。大前研一氏と私がホスト役となり、サイマル・インターナショナルの村松増美氏を通訳に、2月26日弊社VIPフロアで開催致しました。

幸い食事会も非常に和やかで、ブッシュ氏も宮澤氏と親しげに談笑し、また、ブッシュ氏と豊田氏はお互いのカフスボタンを交換するという親密な一コマもありました。私にとっては一世一大の大パーティーでした。会社の者も大変でしたが、その際出入りした警察官、日米のSP、お供の方々も右往左往で、弊社の楽屋はまるで戦場のようなものでした。しかし、今にして思えば、実に楽しい一タでありました。これは、そのときブッシュ氏と撮った写真です。